

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

Peace Through Service

奉仕を通じて平和を

2012-2013年度 国際ロータリー会長 田中 作次



2012-2013年度 会長 坪井和義 幹事 中村有孝 クラブ会報委員長 坂倉弘康
創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30
例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市区樋の口町3-19 〒451-8551
TEL 052-523-1998 FAX 052-531-0727

2012 July 25

■ 2012~2013年度方針

「楽しいロータリーライフ

深めよう友情 広めようロータリーの輪」

NO.4

例会報告

- 第1954回例会 平成24年7月25日(水) 晴
- 7月はロータリーを考える月間(地区)
- ロータリーソング 四つのテストのうた

- 出席報告 会員 104 名中 出席73名
(98)
出席率74.49% 修正出席率88.76%
(7月11日分)

●ゲスト紹介

ゲストスピーカー

木曾駒高原開発(株) 社長 野田 清氏

●ニコボックス

「本日のスピーカーとして野田 清さんをお願いしました。」

天野倭明君、加治佐健二君、今村孝治君
「10年間和合ロータリーにお世話になりました。
これからあと10年宜しくお願ひします。」

田中正次君
「ガンバレ日本!!オリンピック開幕です。みんなで
塚原日本を応援しよう!!」

坪井和義会長、中村有孝幹事、加治佐健二君

吉田正道君、小南速雄君、山本秀樹君
黒田史郎君、武藤 博君、今村孝治君
中野義識君、加藤重和君、山田明紀君
安井隆豊君、福田哲三君、内間三好君
横野智之君、桑山卓也君、川畑 元君
小松佳史君、宮下幸二郎君、端山佳誠君
佐橋嘉彦君、武田 猛君、坂倉弘康君
野崎敏夫君、蜂須賀太郎君、高木一平君
柏木順壺君、田中正次君、久保和彦君
二村伝治君、久保哲政君、佐藤公俊君
中浜明光君、近藤東臣君、間地 寛君
谷 喜久郎君

「7/22 ゴルフ1の精鋭が集う取り切り戦で私が
制覇しました。因みに戦績は19人中14位でした?
松原さん、山田さん、関さん、今井さん、夏目さん—感謝—」
林 邦司君

本日のニコボックス 4件 93,000円
累 計 35件 445,000円

中村幹事報告

▽当クラブ行事予定

- ・ 7月25日(水) 例会終了後、クラブアッセンブリーを行います。
理事、役員及び、各委員長さんのご出席をお願い致します。
クラブアッセンブリー終了後、理事会を行います。
- ・ 8月15日(水) 規定休日により休会。
- *クラブ計画書が出来上がりましたので、お持ち帰りください。
- *地区大会のご案内を出席義務者の方へはご案内しております。出席義務以外の方で参加ご希望の方は事務局迄、お申し込みください。
詳細は本日お配りしたパンフレットをご覧ください。

坪井和義会長挨拶

近代オリンピックは、フランス貴族で教育者だったクーベルタン男爵の提唱によって誕生したのはご存知の通り。そのモデルとなったのは、西暦紀元前776年から紀元393年までギリシャのオリンピアで4年ごとに開かれる祭典競技でした。日本では縄文時代末期から弥生時代の頃です。ヨーロッパの歴史の重みを感じます。

当時のギリシャは都市国家をつくっていましたが、全土のギリシャ人は、北方のオリンポス山に住むとされる、ギリシャ神話で有名な、ゼウスを長とする神々を信仰していました。

このため都市国家では、それぞれに神々を祭る祭事を実施していましたが、その神託(お告げ)を聞く事ができるオリンピアで、鍛えた体、強い意志とエネルギーをゼウスに奉納するため始めたと言われていました。そのスポーツ祭事が注目を浴び、全土から参加者が集まるイベントとなりました。これが『古代オリンピック』です。

「オリンピックは参加する事に意義がある。」
と言う言葉ももう過去のものとなっていますが、その名文が生まれた理由(わけ)は、第4回(1908年)ロンドン大会での事でした。

当時、アメリカとイギリスの間に、いくつかのトラブルがおき、両国民の感情が取捨できないほどに悪化していました。7月19日の日曜日にセントポール大聖堂で行われたミサでアメリカ選手団に随行していたタルボット主教が選手団を前に、「オリンピックで重要な事は勝利する事より、むしろ参加した事であろう。」と、説教しました。それから5日後、クーベルタンIOC会長はこの言葉を引用して演説し、のちに語り継がれるようになったという事です。

さて、7月27日から8月12日まで開かれるロンドンオリンピック。夏の大会としては第30回の記念すべき大会であり204の国や地域が参加する。

第1回アテネ大会の参加者は男子のみとの事です。優勝者には銀メダル。2位には銅メダル、3位には賞状だったという。

このときの銀のメダル(トロフィー)が5月のオークションに出され、9000万円と言う高値で取引されたというニュースがありました。

第2回は1900年にパリで開催された。この大会から女子の参加が認められたようです。

この第2回パリ大会と第3回セントルイス大会は万国博覧会の付属大会として開催された為、競技運営がしっかりしていなかった為に色々なエピソードが残っています。

第2回のパリ大会ではボート競技舵手付きペア種目では、オランダチームのコックス(舵手)が体重が重すぎたため外され、その代役として、たまたま観客席にいた7歳から10歳くらいと見られるフランス人の少年が飛び入りで参加し、そのチームは優勝した。この少年は2012年現在でも史上最年少のオリンピック金メダリストと推定されているが、本人は競技終了後、身元確認を受けることなく会場から姿を消してしまったため、この少年の正確な年齢はおろか名前さえも分かっていない。

また第三回のセントルイス大会でのマラソンでは、アメリカの選手が高温と疲労のため20キロ過ぎで道に倒れ、たまたま通りかかった自動車に乗せてもらい競技場に戻るようになった。ところが競技場に向かう途中で車がエンストで止まってしまい、そこから再び走り出してゴールするという不正をはたらいた。1着でゴールしたが、ゴール直後に車の運転者の告発により即座に不正が発覚し優勝は取り消され、その後ローツはマラソン界から永久追放されることになった。

日本が初めてオリンピックに参加したのは、1912年の第5回ストックホルム大会からで、また日本人が初めてメダルを取ったのは第7回のアントワープ大会だそうです。種目は驚くなかれテニス競技でした。

さて、日本の獲得メダル数ですが、かのゴールドマン・サックスが各国のメダル獲得数を予想しています。G・Sの分析は一風変わっていて、個別競技の現状や選手の調子を分析するのではなく、「歴史的に1人当たりのGDPが高いほどメダル獲得数が多い。」というデータに基づいて予想をしたとの事です。

それによると、「政治的な安定性が改善されるとメダル数が3個増し、また人的資本や技術力が改善されるとメダル数は2個増すとの事。そしてオリンピック開催国もメダル数を増やす効果が大きいと分析しているちょっと癪な数字だが、日本は金メダルが8個、総メダル数は26個との事です。私ほもったくさん獲得できると確信しています。それに引き換えイギリスは開催国の効果で金メダルは前回から11個増の30個。また中国は51個から18個と、大幅減少。との事でした。

当たるも八卦、当たらずも八卦のG・Sですのであまり信ぴょう性は無いと思っておりますが、皆さんはどう思われますか？

寝不足して身体を壊さないようにして、しっかり応援しましょう。

卓 話

オリンピックと私 =木曾駒高原の活性化=

木曾駒高原観光開発(株) 取締役社長 野田 清



1. 自己紹介
2. スポーツ（ハンドボール）活動について

(1) 学生スポーツ→

中学：地域No.1
高校：インターハイ出場
大学：日本一
学んだこと：

①心技体の鍛錬による人間力の向上

②中・高・大キャプテン経験によるリーダーシップ力の向上

(2) 企業スポーツ→大同特殊鋼(株)・文武両道で日本一、世界に通用するチーム

学んだこと：①公私の区分

②大同のチームカラーをつくる(標準化)

③社会人として一流を目指す事

(3) 全日本チーム→ミュンヘン大会(選手)、ロサンゼルス大会(コーチ) ソウル大会(監督)

学んだこと：①選手：ハンディの克服

②コーチ：懐刀になること

③監督：トップ方針の明確化と徹底

選手・スタッフ時代の教訓

①ハンディの克服→分析能力の向上・ネバーギブアップ・プラス思考

②リーダーシップ力の向上→目標の設定・実行計画の立案と実行

オリンピック大会

①アマチュアスポーツ選手として世界最大のスポーツ祭典に出場し集大成ができた

②日本スポーツとスポーツ強豪国との強化策の違いを痛感した

3. 木曾駒高原（ゴルフ場・別荘）の活性化

(1) とりまく主な環境

- ①経営破綻をしたゴルフ場の法的整理法
- ②ゴルフ競技人口の減少と高齢化
- ③景気変動の影響を直接受ける

(2) ゴルフ場の運営方針

* スローガン

“おもてなしで、また来たい木曾駒高原”

木曾駒高原CC…2013年7月8日開業50周年記念

- ・基本方針…高原リゾートゴルフ場としての環境整備
- ・主な具体策…白樺のリニューアルの推進・山野草・花木の充実 etc

木曾駒高原宇山CC…2014年9月2日開業40周年記念

- ・基本方針…競合ゴルフ場との差別化の徹底
- ・主な具体策…ナビ付電話誘導カート及びバイキングの導入、ゴルフ場内の環境整備

(3) 別荘活性化の推進

- ・別荘活性化検討会（行政と協同）で具体的な施策を検討中
- ・別荘地内・ゴルフ場・森林公園を含めた環境整備…ウォーキング道の設置・花壇の増設・花木・山野草の充実

●2011～12年度 国際ロータリー 会長賞



●理事会（平成24年7月25日(水) 例会終了後ウエスティンナゴヤキャッスル)

1. 新入会員推薦の件
田尻幹夫（たじり みきお）氏
（横井君、今井君紹介）
2. 2015～16年度ガバナーノミニー指名候補推薦の件
3. 青少年交換学生の件
4. 新地区補助金の件
5. 職場例会の件
6. 浅野 洋君病欠の件
7. 須賀邦一郎君出席免除の件
8. その他

●8月度誕生日祝福

会 員	ご 夫 人
亀谷喜敬 君(8月1日)	浅野 洋 夫人(8月2日)
中村有孝 君(8月3日)	丸山弘昭 夫人(8月3日)
小栗正章 君(8月7日)	小林利之 夫人(8月4日)
桑山卓也 君(8月8日)	樋口富三 夫人(8月6日)
浅野 洋 君(8月13日)	中浜明光 夫人(8月7日)
本多國泰 君(8月15日)	久保哲政 夫人(8月11日)
中野義識 君(8月15日)	福田哲三 夫人(8月19日)
花橋日出夫 君(8月21日)	前野智純 夫人(8月22日)
今村孝治 君(8月21日)	内間三好 夫人(8月23日)
山本秀樹 君(8月21日)	一柳 宰 夫人(8月24日)
山村博伸 君(8月22日)	國分孝雄 夫人(8月26日)
小林利之 君(8月28日)	川畑 元 夫人(8月28日)
久保哲政 君(8月30日)	鷲塚貞長 夫人(8月29日)

例会	月日	今後の予定
第1955回	8.1	会員増強及び拡大月間に因んで 谷 喜久郎会員増強委員長
第1956回	8.8	新入会員自己紹介 蜂須賀太郎君、山村博伸君

○このウイクリーは再生紙を使用しております。